

EVENTS 2022

〈第1回〉 学校説明会 5/22 (日) 9:30-12:00 (予定)	〈第2回〉 学校説明会 6/18 (土) 9:30-12:00 (予定)	〈第1回〉 オープンスクール 7/10 (日) 9:00-12:00 (予定)	イングリッシュチャレンジ 8/22 (月)~8/24 (水) 9:30-12:00 (予定)
〈第2回〉 オンライン学校説明会 8/27 (土) 9:30-12:00 (予定)	武陽祭(文化祭) 9/10・11 (土・日) 10:00-15:00 (予定)	〈第2回〉 オープンスクール 9/19 (月・祝) 9:00-12:00 (予定)	〈第3回〉 学校説明会 10/8 (土) 9:30-12:00 (予定)
〈第4回〉 学校説明会 10/30 (日) 9:30-12:00 (予定)	入試模擬体験会 ※要予約 11/20 (日) 9:30-12:00 (予定)	入試直前情報説明会 12/11 (日) 9:30-12:00 (予定)	

- ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響で日時等に変更が出る場合は当校ホームページにてお知らせいたします。
- ▶ 学校説明動画を当校ホームページ内の「西武台TV」というyoutubeチャンネルにアップしていきます。

当校ホームページへのアクセスは、下記 URL を入力または「西武台新座中学校」で検索、または QR コードを読み込んでください。

<http://www.seibudai.ed.jp/junior/>

西武台新座中学校

検索



学校法人 武陽学園

西武台新座中学校

〒352-8508 埼玉県新座市中野2-9-1 TEL : 048-424-5781

<http://www.seibudai.ed.jp/junior/>



西武台新座中学校

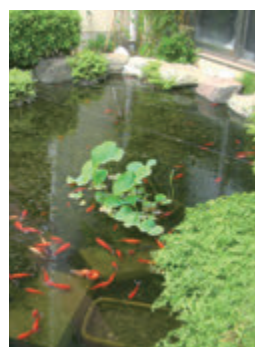
SCHOOL GUIDEBOOK 2023

Act on the Globe



地球サイズの
たくましい

人間力

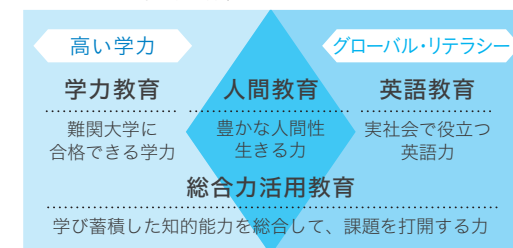


教育コンセプト

グローバル社会で活躍する「たくましい人間力」を育む

私たちは「高い学力」と「グローバル・リテラシー」により、国際社会で活躍する「たくましい人間力」の基礎ができると考えています。それは難関大学（G-MARCH 以上）を突破できる「学力教育」と、実社会で生かせる「英語教育」、そして豊かな人間性を形成する「人間教育」が融合した「総合力活用教育」のうえに成り立っています。

▶ グローバル社会で活躍するたくましい人間力



3つのステージ

中高6年間を『中1・中2の基礎期』『中3・高1の発展期』『高2・高3の飛躍期』と段階的に3つのステージに分け、各学年や生徒個人の学習到達度や習熟度を考慮した指導を行います。また、難関大学に合格するための学力向上を目指し、中高一貫校の強みである、極端に段差のないスムーズな入試対策を「先取り教育」として実施し、中学生のときから余裕を持った日程で大学受験の準備を進めていきます。

6年間のコース

		特進選抜コース (A組)	特進コース (B組)	※学習状況や進路希望に合わせてコース変更可
中学1年	基礎	基礎・応用・発展的内容について高度な演習を取り入れながら、内容の深化を求める学習をしていきます。	基礎内容の定着を徹底的に行い、応用・発展的内容へ結びつける学習をしていきます。	
中学2年				
中学3年				
高校1年	発展	特進選抜コース (1組)	特進コース (2組)	特進 S コース (3組)
		内部進学生 (A組中心) 難関私立大学・難関国公立大学合格を目標に学力向上を目指すコース。	内部進学生 (B組中心) 文武両道を意識し、学習とクラブ活動の両立を図る。総合型選抜入試を見据えたコース。	高校から入学する最上位コースの生徒 国公立大合格を目標に学力向上を目指すコース。
		特コース		

希望進路に合わせた進路指導

		国公立向け	難関私学向け	総合型選抜向け
高校2年 ～ 高校3年	飛躍	一般入試を基本軸として国公立大学合格を目指します。	一般入試を基本軸として難関私立大学合格を目指します。	総合型選抜入試で進路を実現することを見据え、小論文指導を充実させます。また、クラブ活動や、ボランティア等の豊かな経験を大事にします。

- 高校1年生進学時に学習状況や進路希望を踏まえ、コース変更を行うこともできます。
- 高校から入学する最上位コースの生徒と切磋琢磨しながら成長していきます。



西武台式英語

Seibudai English Method

英語は日本人にとってひどく難しい外国語です。どこが、どのように難しいのかという前提から出発し、その壁を乗り越える方法を体感してもらうのが「西武台式英語」です。

「読めるけど話せない」という声も耳にします。本当に読めているのでしょうか。読む力のある人が、話せないとは考えられないのです。英語は決して丸暗記で済むようなそんなお手軽なものではないのです。

ネイティブに対等に受け入れられる英語の習得を考えておられるなら、ぜひ一度説明会に足を運んでください。



発音・発声をメインにした基礎期の授業

中1・中2の基礎期には朝の20分でのSタイム（SEIBUDAI TIME）で英語の発音・発声のトレーニングをします。口や唇の形や舌の動き、息の出し方やその強弱、その息に声を乗せる方法、歯の使い方などをわかりやすく、丁寧に説明することで英語の発音に必要な形状記憶の再設定を行います。

英語は聞いて、口に出して学ぶ！ 重要表現の定着率を高める トレーニングを豊富に用意

入学当初の発音・発声に特化した授業によって、生徒たちは「英語は口に出して身に付ける」ものだという意識が生まれます。そのことによってディクテーション、オーバーラッピング、シャドーイングなどの音声中心のトレーニングをスムーズに行うことができ、重要表現を耳で聞き、口に出し、身に付けていきます。



英語で考える力をつける発展期の授業

読解力というのは情報収集力ということでもあります。読解力＝英文解釈といった古い考え方からの脱却を図ります。相手が何を言っているのかを理解すること。相手が何を言っているのかが分からず発信することはできません。これではコミュニケーションが成り立ちません。英語を日本語に訳して理解するのではなく、英語を英語として理解することを目指します。

START	英検未取得もしくは英検5級程度の能力
1年	Fundamentals [基礎期] ● 発音、発声に特化した授業 ● ザ ジングلزでの発音矯正 ● Vocabulary Event (週1の全学年共通の単語テスト)
2年	Leaps [飛躍期] ● 音読＋speaking レッスン→Read & Look up, Shadowing ● オンラインスピーキングの実施 ● Vocabulary Event (週1の全学年共通の単語テスト)
3年	Developments [発展期] ● Topic Talk, Practical Conversation ● オンラインスピーキングの実施 ● Vocabulary Event (週1の全学年共通の単語テスト)
GOAL	● 海外で日常的なコミュニケーションを取ることができる。 ● 自分の意見を簡単な英語で述べられるようになる。 ● 英検3級100%・準2級以上30%

繰り返し鍛えるスパイラル学習

「わからない」をそのままにしません。中1の2学期からは「習熟度別クラス（Advanced class／Basic class）」を導入し、何度も繰り返して既習事項を扱う「スパイラル学習」によって、着実な学力の定着を目指します。

中学校3年生が英検3級100%、 準2級20%、2級10%の取得!!

大学入試改革を見据えて、英検取得を奨励しています。日々の授業の中で英検に関連付けた問題をあつかったり、面接試験に活きるトレーニングを行うなど地道な積み重ねが結果につながりました。また、課外授業として受験級に合わせて参加できる「英検チャレンジ」という講座を設けたり、2次試験を控えた生徒には教員が面接官として練習相手になるなど、きめ細やかなフォローも行っています。

中学では週1回、高校では週2回！ ALL Englishの授業も充実！

中学校ではALTの教員によるALL Englishの授業が週に1度行われます。日本人教員から教わった文法事項を使用してペアワークでの英会話を主に行います。英検の面接対策もこの授業で行われ、英検の合格率上昇にも寄与しています。高校ではベルリッツ英会話のプロ講師が授業を行います。生徒同士が関わり合うアクティビティーを豊富に取り入れることで、学び合いに富んだレッスンを展開しています。



西武台の学力教育

国語

国語の教科書からは、「言語」だけではなく、それを取り巻く「思想」等についても学ぶことができます。一つの教材の中からたくさんの視点を見出すために、問いの答えを自分で探すことはもちろん、グループでの話し合いや発表も多く取り入れています。意見の根拠を探す力、互いの意見を認める力、筋道を立てて表現する力を意識した学習法により、豊かな言語感覚を培います。

数学

本校の数学科で最も重視しているのは、与えられた情報や起きている現象から、あることがらを論理的に説明する力です。将来、「ある情報から何かの仮説を立て、検証し、最善策を考える」という場面はたくさんあるはず。その中でいかに根拠が明確であり、論理の飛躍がないように筋道立てて考えることができるか、という論理的思考力こそが数学を学ぶことによって身に付けることができる力だと考えています。

理科

西武台新座中学校では中学1年時に、実験を多くできるようなカリキュラムをとっています。中学1年で実験・体験を重視し、中学2年で思考・表現を重視し、中学3年で先取りも含めた実践を行うようにしています。中学1年のうちに実験をすることで、多くの能力を身に付けることができます。安全管理の徹底からはじまり、時間内に物事を進める計画性や、互いに協力し合うための社会性など、少人数グループにおける役割分担や行動が主体的なコミュニケーション能力を育みます。

社会

社会科の楽しさをICTで直感的に学ぶことはもちろん、学力定着のためには必ず教科書・資料集に立ち返りながら学習を進めていきます。教科書・資料集は覚えるべき内容の宝庫です。日常のニュースや社会の仕組みから感じる疑問を照らし合わせることで、社会科という教科そのものを体系的に捉え、歴史的事象や事実を読み解く力を習得します。



さらに詳しい情報は
ホームページで



ザ ジングلز

新しいアプローチのプログラムで、
世界で通用する英語力を身に付けて、
異文化への理解を深めます。

西武台新座中学校では「The JINGLES（ザ ジングلز）」を日本の中学校では初めて採用しました。英語を発音・発声するために必要な筋肉を科学的に分析してアプローチしたプログラムです。英語を発音・発声するときを使う筋肉の違いを理解し、必要な筋肉の発達を促すことで、ネイティブが話す英語を自然と体に備えることができます。この新しいアプローチで「The JINGLES（ザ ジングلز）」は、プロの翻訳者や海外で活躍するビジネスパーソンから高い評価を得ています。授業にプログラムを取り入れることで、短期間で世界標準の英語力を身に付けることを目指します。



エンゲージメントの高い授業

2



アクティブラーニングやICT機器を取り入れながら、生徒がワクワクできるエンゲージメントの高い授業を行います。

Information & Communication Technology
ICT × **AL**
Active Learning

開校当初から取り組んできた「アクティブラーニング」を生徒たちがポジティブに楽しんで受講

開校当初より、北海道大学・重田先生や東京大学・中澤先生などと共同し、力を入れてきた「アクティブラーニング」は、さらなる深化を続けています。生徒たちは、自ら課題を見つけ、解決する過程を大切に授業をポジティブに楽しみながら受講しています。また、学力教育の授業でもアクティブラーニングの手法を取り入れる教員も増えてきています。

e ポートフォリオ・e ラーニング

授業・学習支援プラットフォーム「Classi」を導入。iPad を利用した WEB テストの配信や学習動画の閲覧など、生徒の自学自習を支援します。また、「Classi」のポートフォリオ機能を活用することで、今後の大学入試で必要となる学習記録データの蓄積を行っています。

Classi

1人1台のiPadを用いることで、論理的かつ直感的な学習が可能

本校では iPad を生徒に 1 台ずつ用意し、インターネットを通じた情報収集やプレゼンテーション資料の作成など、各教科の学習に活用しています。また、校内は無線 LAN を完備しているほか、スタジオ型教室「SACLA（西武台アクティブラーニング・ラボ）」を設置し、グループ学習やディスカッションなど、多彩な授業に対応できる環境を整えています。



INTERVIEW 生徒をワクワクさせる西武台新座の学び

エンゲージメントの高い授業とは？

講義による知識や技能の習得は必要ですが、本校では生徒が自ら課題を見つけ解決する主体的な学びを大切にしています。そこでグループワーク、ディベートなどのアクティブラーニングや ICT 機器を上手に取り入れながら、好奇心を刺激し生徒がワクワクして学べるエンゲージメントの高い授業を行っています。もちろん、これを実現するためには教員の意識やスキルの向上は不可欠です。昨年は教員間で公開授業を行うなどの研修にも力を入れました。2人1組、教員がチームを組んで指導案を練り、授業を作り上げ、学期ごとに公開するというものです。様々なアイデアや手法を共有することでスキルアップに役立てました。また、学術面では東京大学の中澤先生に、定期的にレクチャーを行っていただいています。

西武台の「チャレンジ学習」とは？

本校の特長ともいえる授業のひとつに「チャレンジ学習」があります。教科書を使わず、生徒が何をするかを決めるところから始めるアクティブラーニングの授業です。資料収集からグループワーク、プレゼンテーションまでの流れを生徒が主体となって進めます。例えばある学年では未来の後輩たちに西武台の魅力を紹介しようと、ムービーを撮影・編集し、学校説明会当日に各教室の電子黒板で放映してくれました。また、SDGs をテーマにした学年では、ジェンダー問題は女性だけでなく男性にも起きている問題であると発展させた考えをプレゼンテーションしてくれました。昨年はコロナ禍を逆手にとって、個の力の強化できた1年でもありました。グループワークができなかった分を一人ひとりで探求して動画やプレゼンテーションで発表する時間にあてることができたからです。

学力教育の授業で取り組んでいることは？

50 分の授業で、先生が話し、黒板に書いて終わるだけの授業は本校にはありません。どの教科の先生も生徒がワクワク学べる授業づくりを行うために工夫しているからです。ジグソー法を活用した授業では生徒が先生役となって教え合いをしています。また、中間・

期末テストの予想問題を生徒に作らせて解いてもらうことを授業に取り入れている教師もいます。20 名の生徒が問題を考えれば、20 の試験問題を解くことになります。生徒も自分たちが考えたものなので、一生懸命考えて解いてくれます。「やらされ感」を無くす仕掛けや工夫を本校では教師間で共有し、当たり前のように授業に取り入れるようになってきました。

生徒が身に付けることができた力は？

数値では測りにくい部分もありますが、大学入試改革により導入が進んでいる総合選抜型入試で力を発揮している生徒が目につきます。小論文やプレゼンテーションでは言葉で伝える力が求められますが、本校の生徒はすべての授業でアクティブラーニングが取り入れられているので、自分の考えを話すことやプレゼンテーションすることが得意です。今年も本校の数多くの生徒が総合選抜型の入試で合格を勝ち取っています。またもう一点、学校や授業を楽しんでいる生徒が多いことも自信があります。主体的に学べると授業が楽しくなり、学校が好きという気持ちが生まれてくるのです。先日、本校の卒業生から教育実習の申し込みが5件もありました。ゆくゆくは本校で教鞭をとりたいと希望する大学生もいるとの話で、うれしい限りです。

芝田 直樹 教諭



進路指導

中学から高校、そして大学への進学期は、大きな学びを得られる貴重な期間です。生徒たちの夢の実現に向けた「一人ひとりを大事にする教育」のために、万全の体制で進路指導を行っています。



指導プログラム

S タイム・放課後補習

「S タイム」は月曜から金曜の朝の20分授業です。数学と英語の学習をします。予習、復習、小テストなど通常授業とのつながりを持たせて、定着度をさらに高めることができます。放課後は定期考査前や長期休み中に指名補習や希望補習を行います。わからないことは教員を徹底的に活用して解決するという文化が根付いている学校です。

勉強合宿

中学2・3学年の生徒全員を対象にした勉強合宿を毎年夏休み期間に行っています。自習、授業と合わせて1日10時間ほど学習を行います。“Quest”という各教員作成の選択制の課題を用意し、生徒への表彰を行うことにより生徒が意欲的に学習に取り組む姿が見られます。

春期・夏期・冬期講習

冬期・春期講習は3日間、夏期講習は10日間実施しています。長期休業という時間的余裕のある期間を活用して、普段の授業内容に加え、基礎から発展まで、幅広い内容の講座を実施しています。夏期講習を実施することで、長期休暇においても生活リズムを整え、学期中に身に付けた学習習慣を継続させることができます。

繰り返しの面談で個別最適化した学びへ

定期考査後、模擬試験後はもちろん、折を見て生徒と面談を行います。生徒の学習状況・進路希望を把握しながら、一人ひとりの状況に合った課題を出し、進路指導を行うことで生徒を個別最適化した学びへ導きます。

3者面談プレゼンテーションで目標を明確化

本校の3者面談では生徒が担任の先生、保護者に対してプレゼンを行います。学習目標、自分の課題、夢など生徒は現在の自分にどんな課題があり、どう頑張っていくのかを意識し、先生や保護者に決意を語ることで責任も伴います。このことによって生徒は主体的、計画的に日々を過ごすことができるようになります。

総合型選抜で合格者多数

小論文・志望理由書の添削指導も充実

小論文や志望理由書などが課される総合型選抜や学校推薦型選抜等で大学受験に挑戦する生徒が増えています。様々な入試形態に応じて小論文の添削や面接練習など、生徒一人ひとりのニーズに合わせた指導で難関私立、難関国公立大学の合格を勝ち取っています。

実績〈主な進学先〉

第一期生

筑波大学 高知大学 明治大学 青山学院大学 成城大学
星薬科大学 ※既卒生含む

第二期生

明治大学(2名) 防衛医科大 埼玉医科大学
麻布大学(獣医学部) 芝浦工業大学 東京電機大学
東京工科大学 成蹊大学 國學院大学
武蔵大学

第三期生

東京海洋大学 茨城大学 都留文科大学
慶應義塾大学 青山学院大学 立教大学 学習院大学
明治大学 星薬科大学 芝浦工業大学

第四期生

東京工業大学 東京外国語大学 防衛大学校 早稲田大学
慶應義塾大学 東京理科大学 青山学院大学
立教大学 明治大学 中央大学 津田塾大学
北里大学 東洋大学 ※既卒生含む

第五期生

東京学芸大学 防衛大学校 埼玉医科大学(医学部医学科)
立教大学 明治大学 東京理科大 法政大学
東洋大学 文教大学 日本大学 日本女子大学
昭和女子大学 東京電機大学 ※既卒生含む

INTERVIEW 第五期生 卒業生インタビュー

西武台で学べて良かったことは？

栗原 中学2・3年の夏休みに参加した4泊5日の勉強合宿が良い思い出になっています。授業と自習を合わせて1日10時間の勉強漬けで、最後の日なんて眠さと戦うので必死でした。家だといついついスマホを見てしまったり、集中力を欠いてしまうけど、合宿中は本気で勉強に向き合えました。高校に進学してから、コロナ禍のため家でオンライン授業や自習することが多かったのですが、集中力を切らさないで机に向かうことができたのは勉強合宿のおかげかなと感謝しています。

鈴木 好きな科目は英語です。この学校にはSタイムやザジングルズ、全て英語で行われるALTの先生の授業など、生きた英語を身に付ける授業が用意されています。3年間で養った英会話力を使ってオーストラリアでの修学旅行を存分に楽しむことができました。フレンドリーなバディと英語で話をできたのは収穫でした。日本人みたいに空気を読むみたいなのがなく、外国の人はしっかり自分の意見を伝えてきます。世界には様々な考えがあると知ることができました。自分と違うモノやコトを否定するのではなく肯定し、多様性を尊重しようと思えるようになりました。

金子 英語って最初につまづくと嫌いになってしまうものですが、私の担当の先生は英語の授業で歌を交えてくれるなど、どうしたら楽しく学べるかを考えてくれました。また英検を受けたいと、対策をお願いすれば放課後に面接の練習に付き合ってくれました。生徒と先生の距離が近くて、授業にも工夫してくれた西武台の先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。それと、少人数クラスなのでクラスメイトともすぐに仲良くなれるところもうれしかったです。数学がわからなくて困ったときは、栗原さんに聞けば、先生みたいに教えてくれたしね。

栗原 ここの学校は給食があり、3人1班で一緒に食べるのですが、毎日先生と一緒に座ってくれて、面白い話をしてくれたり、プライベートな相談に乗ってくれます。私にとって給食は大切な時間でした。この時間があるから午後の授業も頑張れる気持ちになりました。火曜日と金曜日は7時間授業だったんですよ。

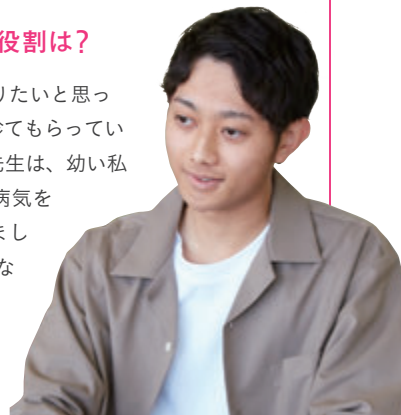


栗原 ぎずなさん
〈文教大学 教育学部 数学科〉

将来の夢や社会で果たしたい役割は？

金子 医科大学に進学して医師になりたいと思っています。きっかけは3歳の頃から診てもらっている女医さんに憧れたからです。その先生は、幼い私の目を見て真剣に話を聞いてくれ、病気を治してくれます。カッコいいと思いました。パソコンの画面を見ながらではなくて患者の目を見て診察できる医師になりたいですね。これから日本の社会は高齢者がますます増加していきます。寝たきりの患者さんを在宅で診療するなど、地域医療の現場を支えることで社会貢献できたらいいなと考えています。

鈴木 子どもの頃からレゴが好きで毎日夢中で組み立てていました。レゴの会社で商品開発をしたいと思っていた時期もあったくらいです。モノ作りが性に合うというか好きなんですね。いまは建築士になりたいと思っています。大学で学んだ後は建築士の資格を取得して、将来的には自分の事務所を持つのが夢です。家を建てたいという人としっかりコミュニケーションをとることは大切にしていきたいと思います。また、僕は新しいものやトレンド好きなので、時代にあった流行のデザインをどんどん取り入れていきたいと思います。でも、素材は最新のものより、木を使いたいのかな。温かみがあって幸せな家族のくらしに合っていると感ずるからです。

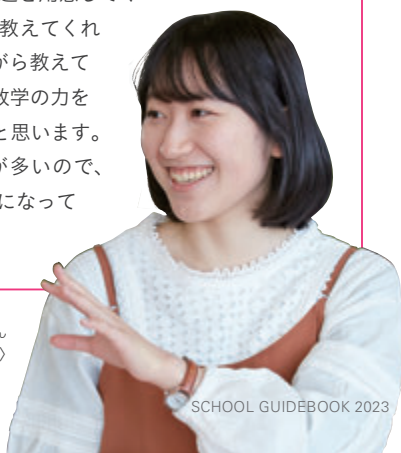


鈴木 竜雅さん
〈日本大学 理工学部〉



栗原 幼稚園の頃に積木でつるかめ算を習っていたことも

あったか、数学は大の得意科目です。祖父母が教育関係の仕事をしていた影響もあり、将来は数学の教師になりたいと思います。もちろん、西武台で素敵なお先生に出会えたので、いつか自分も応援をする側に回りたいという気持ちが芽生えたという理由もあります。あるとき、もっと数学の勉強に力を入れたいと相談したことがあるのですが、先生は短期間で練習問題を用意してくれたり、わからない部分を丁寧に教えてくれました。少しずつヒントを出しながら教えてくれたので、徐々に理解が深まり数学の力をグングンつけていくことができたと思います。数学は苦手意識を持っている人が多いので、一人でも多くの生徒に数学を好きになってもらえるように頑張りたいです。



金子 あゆみさん
〈埼玉医科大学 医学部 医学科〉

4

SCHOOL LIFE

スクールライフ 温かく頼れる先生方、同じ時間を一緒に過ごす大切な仲間たち。
たくさんの体験と豊かな教育内容を備えた本校で、
実りある6年間を過してください。



入学式



生徒総会



オリエンテーション合宿



芸術鑑賞



マラソン強歩大会



寒稽古



総合表現活動

4月 April

- 入学式
- 始業式
- 健康診断
- クラブ説明会
- オリエンテーション合宿(中1)
- 大テスト
- 授業参観
- ベネッセ進研模試

5月 May

- 西武台アカデミア
- 三者面談
- 生徒総会
- 避難訓練
- 1学期中間考査
- 体育祭

6月 June

- 生徒会役員選挙
- クリーン大作戦

7月 July

- 1学期期末考査
- 水泳教室
- 1学期終業式
- 教養講座
- 夏期講習
- 夏期勉強合宿
- イングリッシュ・グローバルキャンプ(中2)
- 夏季休業

8月 August

- 夏期講習
- 2学期始業式
- 大テスト

9月 September

- 武陽祭
- 西武台アカデミア2

10月 October

- クリーン大作戦
- 2学期中間考査
- 安全講習
- 避難訓練
- ベネッセ進研模試
- 芸術鑑賞

11月 November

- 授業参観
- 総合表現活動
- 二者面談

12月 December

- 2学期期末考査
- 2学期終業式
- 冬期講習
- 冬季休業

1月 January

- 3学期始業式
- 教養講座(百人一首)
- 大テスト
- 寒稽古

2月 February

- スキー教室
- マラソン強歩大会
- ベネッセ進研模試
- 授業参観
- 西武台アカデミア3
- 学年末考査(中3)
- 三送会

3月 March

- 学年末考査(中1・2)
- 修了式
- オーストラリア
人間力研修(中3)
- 卒業証書授与式
- 春期講習



体育祭



イングリッシュ・グローバルキャンプ



西武台アカデミア



武陽祭



スキー教室



5 CLUB ACTIVITIES

クラブ活動

「教えてもらう」から「自分で考えて行動する」へ。
部活動は体力や技能の向上を目指すとともに、
生徒が自主性を身に付ける学びの場でもあります。



サッカー部

SOCCER

中高一貫校という特徴を生かし、6年後の全国高校サッカー選手権大会で活躍することを目標に日々のトレーニングに励んでいます。6年後にどのような選手が必要とされるか、そのために何を伸ばし、何を身に付けるべきかを逆算して指導していきます。サッカーと人間性の「育成」を重視し、学校の模範となるクラブを目指します。

- 実績
- ▶2020年高円宮杯1年生大会 朝霞地区大会優勝
 - ▶2020年高円宮杯1年生大会 県南大会決勝進出・県大会出場
 - ▶2021年中学校総合体育大会 朝霞地区大会3位
 - ▶2021年首都圏私立中学校チャンピオンズカップ関東大会出場
 - ▶2021年中学校新人戦代替大会 朝霞地区大会優勝



バトン部

BATON

チーム名「Briskly」は、元気に、活発に、明るくという意味です。部員全員で、集団の美を表現して、成長していくことを目指しています。年3回の大きな大会で、全国1位を目標に日々練習に励んでいます。

- 実績
- ▶第11回全国中学校ダンスドリル冬季大会 SONG/POM部門 Small編成 第1位
 - ▶USA Nationals 2022 進出

〈その他のクラブ〉

ラグビー部

陸上部

男子硬式テニス部

女子硬式テニス部

アルティメット部

女子バスケットボール部

吹奏楽部

ロボット制御部



新体操部

RHYTHMIC GYMNASTICS

新体操部は、競技を通じて、自主性・コミュニケーション力など、社会で生きていくために必要な力を身に付けることのできる部活です。インターハイ出場経験のある高校生とともに、高い志をもって日々練習に励んでいます。大好きな曲と手具で個性豊かな演技を作ることができる個人種目、チームメイトと切磋琢磨しながら一つの演技を作り上げることのできる団体種目と、幅広い経験をすることができます。中学生は初心者も大歓迎です。

- 実績
- ▶平成30年度 中学校新人体育大会(県大会) 新体操 団体総合第3位
 - ▶令和元年度 中学校新人体育大会(県大会) 新体操 団体総合第3位
 - ▶令和2年度 中学校新人体育大会(県大会) 新体操 個人総合出場



ディベート部

DEBATE

ディベートを通して批判的、論理的思考力の育成や多様な価値観を認め合う多角的な視野が育まれます。「日本はタクシーへの規制を大幅に緩和すべきである」「日本は飲食店における24時間営業を禁止すべきである」といった社会的な論題をもとに討論しています。全国大会であるディベート甲子園での優勝を目指して日々活動しています。

- 実績
- ▶関東甲信越地区大会 準優勝(3回)
 - ▶関東甲信越地区大会 第3位(1回)
 - ▶ディベート甲子園 ベスト16(3回)
 - ▶春季関東甲信越地区 オンラインディベート大会 ベスト4

6 UNIFORM

制服紹介

Summer

小さなリボンが
涼しげでカワイイ！

Spring & Autumn

中間服は
季節の変わり目の
お役立ちアイテム！

3 Seasons

セーラーのラインが
お花の刺繍になっていて
とてもおしゃれ

Others

伝統的な
デザインも人気です

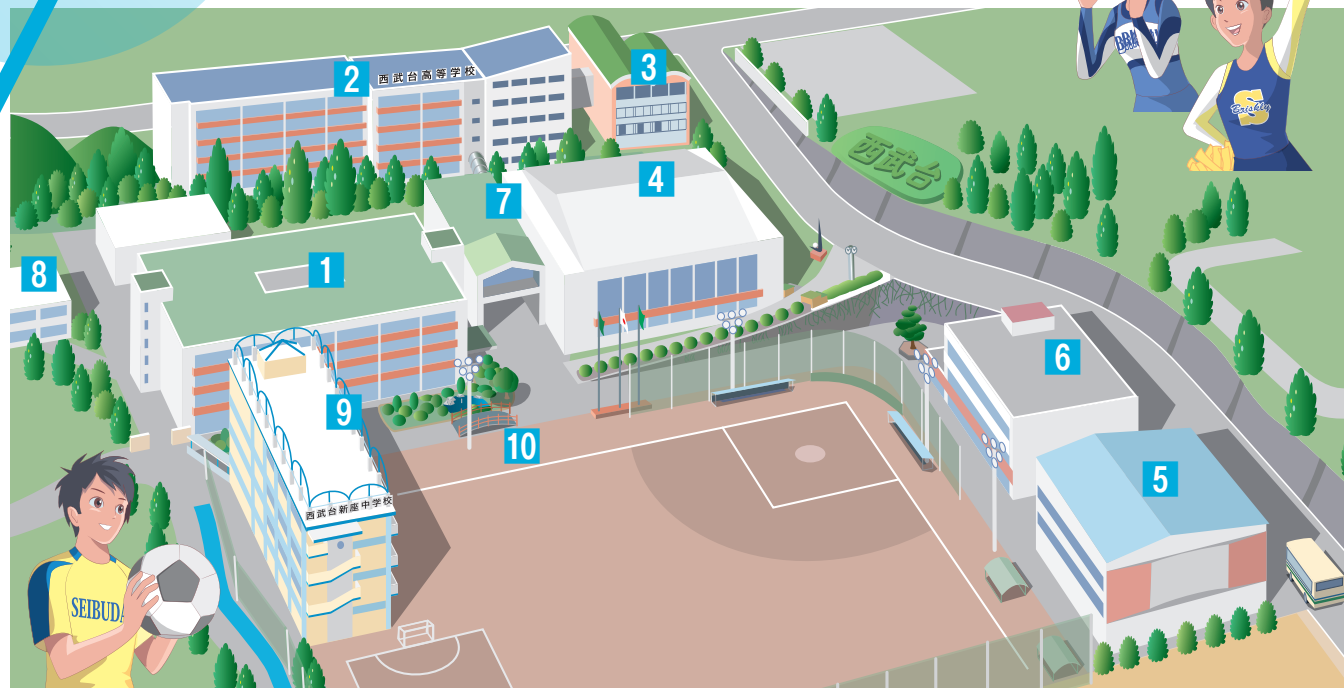
合皮の黒の靴で、
チャックの部分が金色で
高級感があります。
また中にもポケットがあるので便利です。

白と水色で爽やか！
ラインが入っていてスポーティー

ダブルコートが
あったかいし
カッコいい

AラインのPコートで、着るとシルエットが
綺麗に見えるので気に入っています。

7 施設紹介 FACILITIES



- 1 第一校舎**..... 1F 受付・事務室・校長室
職員室・進路室・保健室
2F～4F 教室・特別教室
- 2 第二校舎**..... B1 合奏室
2F～4F 教室・音楽室
- 3 武陽記念館**..... 2F・3F 教室
- 4 体育館**..... 1F 武道場
2F 競技場・ギャラリー(トレーニング施設)
- 5 こぶし館**..... 1F スクールバス発着所
2F 運動部部室
3F 競技室
- 6 生徒会館**..... 1F カフェテリア
2F Study Pod (個別学習ブース)
図書室・特別講義室
3F 運動部部室
- 7 会議棟**
- 8 美術・技術工芸棟**... 1F 剣道場
2F 美術・技術工芸室
- 9 第三校舎**..... 1F 職員室・多目的ホール
2F～3F 教室
4F SACLA (スタジオ型教室)
サイエンスラボ
- 10 太鼓橋**

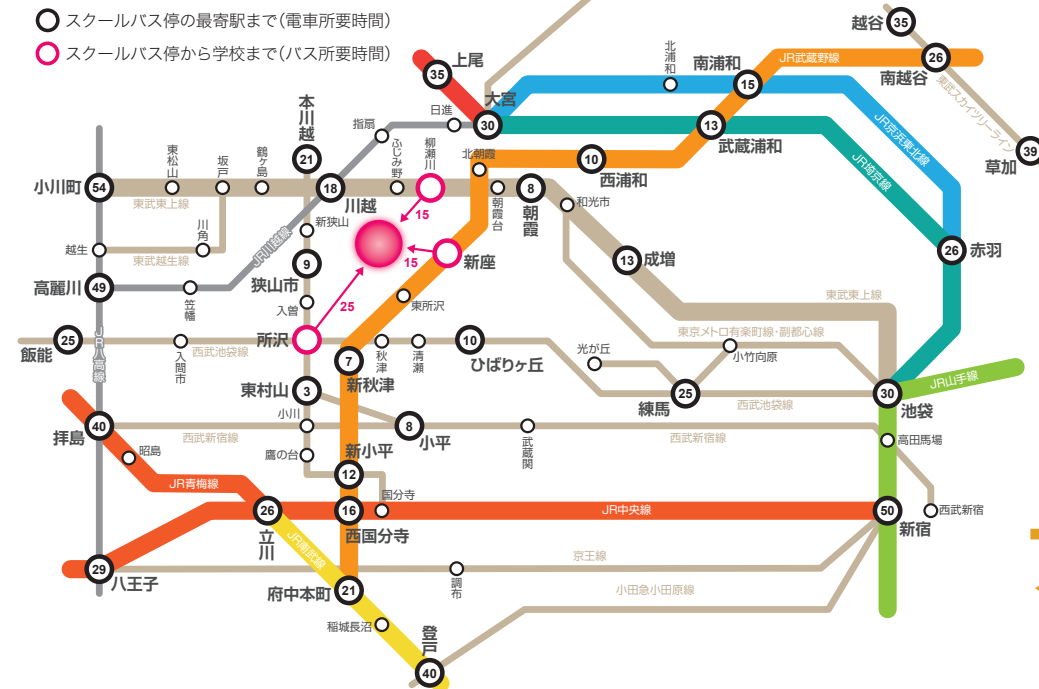
- 6 生徒会館 Study Pod**
(西武台ラーニングサポートセンター併設)



- 9 SACLA (スタジオ型教室)**



各駅からの所要時間



8 アクセス ACCESS

最寄りの駅からの行き方



新型コロナウイルスの世界的な流行やロシアのウクライナ侵攻など、数年前には予想もできなかった問題が起きています。2030年にはシンギュラリティに到達するとの説もあり、高度なAIをはじめとする技術革新は、人類がこれまでに経験したことのない変化をもたらすと言われていいます。このように予測困難な社会で必要となるのは、現実のなから課題を見つけ出し解決する力です。コロナとともに歩む学校生活は、まだ続きますが「学びを止めない」ための創意工夫を重ねていく考えでおります。みなさんには本校で「何を知り、何ができるのか」にとどまらず、「知っていること、できることをどう使うのか」という主体的な力を養って欲しいと思います。

本校はその力を育むための「人間教育」を中心に据えた学園です。開校当初から学力教育に加え、西武台式英語、アクティブラーニングやICT機器を活用したエンゲージメントの高い授業、人間教育などの独自の試みを取り入れ、生徒が主体性をもって学べる教育環境を整えています。グローバル化への対応としては、オーストラリアの学校と姉妹校の関係を持ち、親善を深めることで英語や人間教育に活かしています。また、文部科学省で進める教育改革・大学入試改革に向けて、英語検定対策やeポートフォリオでの学習記録も始めました。

Act on the Globe. グローバル化が進む社会において、日本人としてのアイデンティティを大切にしながら世界で活躍できる人間力を磨いてください。

未来への道を拓く、
確かな人間力を

西武台新座中学校
西武台高等学校 校長
深澤 一博

